

令和6年8月1日

盛岡市長 内 舘 茂 様

盛岡市新市庁舎整備審議会

会長 倉 原 宗 孝

盛岡市新市庁舎整備基本構想について（答申）

令和5年4月27日付けで諮問された「盛岡市新市庁舎整備基本構想」について、調査審議した結果を取りまとめましたので、次のとおり答申します。

1 新市庁舎整備基本構想（案）について
別冊のとおり。

2 附帯意見

(1) 整備エリアについて

整備エリアは、「内丸エリア」が最も優位性が高いと判断される。できるだけ早期に整備が実現できるように、同エリアにおける検討を進めていただきたい。

なお、今後、用地取得の交渉や関係機関等との調整などが、新市庁舎の供用開始時期に重大な影響を与える場合は、整備エリアの比較評価における各委員の意見等を踏まえた、再検討をお願いしたい。

(2) 職員の勤務環境について

新市庁舎の整備においては、市民に質の高い行政サービスを提供するためにも、職員一人ひとりのパフォーマンスを最大限発揮できるような勤務環境の確保について、十分に配慮した検討をお願いしたい。

(3) 社会情勢等の変化への対応について

新市庁舎の供用開始までに、急激な社会情勢の変化が想定されるほか、さらなる技術の進歩などが期待できる。より良い新市庁舎整備に向け、今後、基本計画や設計などの各段階において、それらの変化等に応じた柔軟な見直しをお願いしたい。

盛岡市新市庁舎整備審議会委員名簿

	役職	委員名	役職等
1	会 長	倉 原 宗 孝	岩手県立大学総合政策学部教授
2	副会長	福 留 邦 洋	岩手大学地域防災研究センター教授
3	委 員	赤 坂 岳 史	公募委員
4	〃	浅 沼 清 一	前岩手中央農業協同組合代表理事組合長
5	〃	宇佐美 誠 史	岩手県立大学総合政策学部准教授
6	〃	落 合 昭 彦	公募委員
7	〃	小山田 サナエ	のぞみ設計室代表 (一社) 岩手県建築士会理事
8	〃	菊 池 透	盛岡商工会議所専務理事
9	〃	小枝指 好 夫	盛岡市町内会連合会会長
10	〃	駒 井 元	盛岡市玉山地域振興会議委員
11	〃	今 野 紀 子	盛岡市身体障害者協議会副理事長
12	〃	高 橋 悟	岩手県ふるさと振興部科学・情報政策室 DX推進専門官
13	〃	中 島 清 隆	岩手大学人文社会科学部准教授